

看護師2人

AMDA派遣

モロッコ地震支援

北アフリカ・モロッコ中部で起きた地震の被災者支援に向け、国際医療ボランティアAMDA（岡山市北区伊福町）は13日、医療チームの第1陣として看護師2人を派遣した。

（10面関連）

2人は藤本智子さん

（47）＝東京＝と荻野祥

子さん（44）＝同。13日

午前にAMDA本部を

出発し、JR岡山駅で

新幹線に乗り込んだ。

羽田空港からトルコ経由で、現地時間の14日午後には最大都市カサブランカに到着する予



モロッコへ向けて出発する藤本さん（右）と荻野さん

＝JR岡山駅

定。

2人はAMDAネパール支部の医師2人と現地で合流して情報収集し、医療支援を行う。岡山駅で藤本さんは「けがや感染症などの不安を和らげたい」、荻野さんは「ニーズに合った支援を進める」と話した。

現地の報道によると、12日時点で地震による死傷者は8400人を超えている。

（三川創）